



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月7日

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン

上場取引所 札

コード番号 9027 URL <https://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 橋本 潤美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画本部副本部長 (氏名) 久保田 優

TEL 011-251-7755

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	35,335	6.1	2,078	14.8	2,080	12.8	1,436	0.2
2022年3月期第2四半期	33,288	7.5	1,809	19.1	1,843	22.5	1,440	44.2

(注)包括利益 2023年3月期第2四半期 1,381百万円 (9.9%) 2022年3月期第2四半期 1,256百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	249.72	
2022年3月期第2四半期	250.30	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	35,817	17,983	49.5
2022年3月期	35,119	17,062	47.8

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 17,724百万円 2022年3月期 16,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				80.00	80.00
2023年3月期		45.00			
2023年3月期(予想)				50.00	95.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	58.0	4,145	20.2	4,100	16.2	2,650	12.0	460.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	7,010,681 株	2022年3月期	7,010,681 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,256,846 株	2022年3月期	1,256,846 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	5,753,835 株	2022年3月期2Q	5,753,986 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日米の金利格差拡大を受けた円安による物価上昇やロシア・ウクライナ情勢悪化の長期化による資源価格の高騰、新型コロナウイルス感染症拡大などから、引き続き先行きは不透明な状況が続いております。物流業界においても、先行き不透明な景況感の中で、原油価格の高騰、輸送資材の仕入れ単価の高騰を中心にコスト負担は引き続き増加しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じつつ、今年度から2024年度までの3年間を対象期間とする「中期経営計画2022」に基づき、既存荷主の新規案件の掘り起こし、グループ内事務処理機能の集約や業務のIT化、および、車両適正配置など輸送体制の見直しによる生産性向上の推進に取り組んでまいりました。また、環境経営への取り組みとして環境対応車の導入、ICT活用によるペーパーレス化、ガバナンスの強化に取り組んでおります。

地域別セグメントの業績は、次のとおりです。

<北海道地区>

前第2四半期連結累計期間に大型移転作業が発生したこと、8月初旬の豪雨災害による取り扱い数量の減少により、営業収益は前年同期比2千万円減(△0.2%)の100億3千4百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は営業収益が減少する一方で、車両の適正配置といった生産性向上の推進により、前年同期比9千2百万円増(+22.3%)の5億5百万円となりました。

<東日本地区>

既存の大手取引先の取り扱い数量の増加により、営業収益は前年同期比9億4千3百万円増(+6.0%)の167億4千9百万円となったものの、取引先の輸送体制の変更に伴う一時的な費用の増加、原油価格、輸送資材価格の高騰によるコスト負担の増加、および環境経営やガバナンスの強化のための費用増加により、セグメント利益(営業利益)は前年同期比6百万円減(△0.6%)の10億8千2百万円となりました。

<西日本地区>

既存の大手取引先の取り扱い数量の増加、および倉庫荷主に対する料金改定により、営業収益は前年同期比7億8千1百万円増(+11.8%)の73億7千7百万円、セグメント利益(営業利益)は上記要因から、前年同期比9千5百万円増(+38.1%)の3億4千4百万円となりました。

これらの結果、当社グループ全体の営業収益は、前年同期比20億4千6百万円増(+6.1%)の353億3千5百万円、営業利益は前年同期比2億6千8百万円増(+14.8%)の20億7千8百万円、経常利益は前年同期比2億3千6百万円増(+12.8%)の20億8千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の増益要因があったものの、2021年10月27日に連結業績予想の上方修正を行う要因となりました土地売却にともなう法人税等の負担減少があったため、前年同期比3百万円減(△0.2%)の14億3千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から6億9千8百万円増加し、358億1千7百万円となりました。

このうち、流動資産は売上規模の拡大に伴う営業未収入金及び売掛金の増加により、前連結会計年度末から11億2千8百万円増加し、126億4千9百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末から2億2千3百万円減少し、178億3千3百万円となりました。これらの主な要因は、営業活動によるキャッシュ・インを借入金の返済に充てたものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は179億8千3百万円となり、純資産から非支配株主持分を控除した後の自己資本比率は、49.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは18億3千7百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は18億8千万円の収入)となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益20億6千5百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは5億6千1百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は9億5千8百万円の支出)となりました。主な要因は、ニーズに合わせた専用車両の取得や車両の代替の推進にともなう有形固定資産の取得による支出6億4千9百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは8億1千1百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は11億3千4百万円の支出)となりました。主な要因は、借入金の返済によるものであります。

以上により、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は10億8千5百万円となり、前連結会

計年度末に比べ4億6千4百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月10日発表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	621,199	1,086,029
受取手形	244,054	245,784
電子記録債権	635,203	593,926
営業未収入金及び売掛金	8,780,183	9,550,114
棚卸資産	113,857	129,645
その他	1,130,366	1,047,420
貸倒引当金	△3,750	△3,301
流動資産合計	11,521,115	12,649,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,170,648	3,070,454
機械装置及び運搬具(純額)	8,812,386	8,734,836
土地	6,781,098	6,785,454
リース資産(純額)	156,040	111,774
その他(純額)	582,782	573,127
有形固定資産合計	19,502,955	19,275,647
無形固定資産		
投資その他の資産	313,319	318,464
投資有価証券	1,454,398	1,408,552
繰延税金資産	399,052	347,109
差入保証金	1,458,374	1,350,100
その他	559,737	557,632
貸倒引当金	△89,557	△89,493
投資その他の資産合計	3,782,005	3,573,901
固定資産合計	23,598,280	23,168,013
資産合計	35,119,395	35,817,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	42,553	12,516
電子記録債務	119,649	127,990
営業未払金及び買掛金	5,069,243	5,373,667
短期借入金	5,023,500	4,754,948
リース債務	97,211	68,207
未払法人税等	631,306	542,063
役員賞与引当金	66,950	-
その他	2,165,145	2,139,522
流動負債合計	13,215,561	13,018,916
固定負債		
長期借入金	3,936,756	3,902,140
繰延税金負債	129,674	141,506
リース債務	71,399	52,480
役員退職慰労引当金	269,880	279,540
退職給付に係る負債	253,842	270,936
資産除去債務	11,750	11,750
その他	168,368	156,676
固定負債合計	4,841,670	4,815,030
負債合計	18,057,231	17,833,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	592,584	592,584
利益剰余金	16,848,524	17,825,086
自己株式	△1,439,367	△1,439,367
株主資本合計	17,001,741	17,978,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△201,999	△253,934
その他の包括利益累計額合計	△201,999	△253,934
非支配株主持分	262,420	259,317
純資産合計	17,062,163	17,983,686
負債純資産合計	35,119,395	35,817,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業収益	33,288,798	35,335,213
営業原価	29,996,421	31,825,038
営業総利益	3,292,377	3,510,175
販売費及び一般管理費	1,482,505	1,431,571
営業利益	1,809,871	2,078,603
営業外収益		
受取利息	2,252	1,378
受取配当金	38,546	40,521
寮収入	30,762	31,025
受取補償金	67,236	4,129
その他	37,727	50,343
営業外収益合計	176,525	127,397
営業外費用		
支払利息	29,292	28,076
寮支出	68,204	70,204
車両除売却損	19,474	20,780
その他	25,678	6,914
営業外費用合計	142,649	125,975
経常利益	1,843,748	2,080,025
特別利益		
固定資産売却益	9,428	38,964
特別利益合計	9,428	38,964
特別損失		
固定資産除売却損	94,331	53,037
その他	200	-
特別損失合計	94,531	53,037
税金等調整前四半期純利益	1,758,645	2,065,952
法人税、住民税及び事業税	524,109	570,495
法人税等調整額	△197,880	61,644
法人税等合計	326,228	632,140
四半期純利益	1,432,416	1,433,811
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,780	△3,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,440,197	1,436,868

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,432,416	1,433,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175,568	△51,935
その他の包括利益合計	△175,568	△51,935
四半期包括利益	1,256,848	1,381,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,264,596	1,384,979
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,747	△3,103

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,758,645	2,065,952
減価償却費	990,508	989,687
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△608	△512
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△74,500	△66,950
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,632	17,093
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	39,449	9,660
受取利息及び受取配当金	△40,798	△41,899
支払利息	29,292	28,076
有形固定資産売却損益 (△は益)	△13,848	△43,426
有形固定資産除却損	112,278	73,818
売上債権の増減額 (△は増加)	△174,092	△730,384
未収入金の増減額 (△は増加)	△81,671	△138,335
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,923	△15,787
仕入債務の増減額 (△は減少)	133,223	282,727
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△130,581	△93,730
未払金の増減額 (△は減少)	△58,197	△87,539
その他	△10,795	37,568
小計	2,491,858	2,286,017
利息及び配当金の受取額	40,798	41,899
利息の支払額	△29,023	△28,011
法人税等の還付額	40,454	198,996
法人税等の支払額	△663,243	△661,644
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,880,844	1,837,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,124,995	△649,025
有形固定資産の売却による収入	138,810	84,013
有形固定資産の除却による支出	△34,922	△40,000
無形固定資産の取得による支出	△32,125	△53,219
投資有価証券の取得による支出	△4,010	△4,151
投資有価証券の売却による収入	115	—
貸付けによる支出	△2,650	△3,670
貸付金の回収による収入	1,693	2,156
差入保証金の差入による支出	△5,455	△13,974
差入保証金の回収による収入	109,024	122,248
出資金の回収による収入	850	20
その他の支出	△5,334	△5,987
その他の収入	72	259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△958,927	△561,329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△350,000	△70,217
長期借入れによる収入	400,000	650,000
長期借入金の返済による支出	△720,068	△882,950
リース債務の返済による支出	△60,977	△47,923
自己株式の取得による支出	△605	—
配当金の支払額	△402,784	△460,306
非支配株主への配当金の支払額	△270	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,134,705	△811,398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△212,788	464,529
現金及び現金同等物の期首残高	711,100	620,999
現金及び現金同等物の四半期末残高	498,311	1,085,529

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	10,055,411	15,806,375	6,596,399	32,458,185	830,612	33,288,798
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への営業収益	10,055,411	15,806,375	6,596,399	32,458,185	830,612	33,288,798
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,533,491	338,325	176,169	3,047,986	1,913,568	4,961,555
計	12,588,902	16,144,700	6,772,568	35,506,172	2,744,181	38,250,353
セグメント利益	412,947	1,088,479	249,486	1,750,914	778,019	2,528,933

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は731,188千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,750,914
「その他」の区分の利益	778,019
受取配当金の消去	△731,188
その他の調整額	12,127
四半期連結損益計算書の営業利益	1,809,871

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	10,034,860	16,749,641	7,377,937	34,162,439	1,165,151	35,327,590
その他の収益	—	—	—	—	7,623	7,623
外部顧客への営業収益	10,034,860	16,749,641	7,377,937	34,162,439	1,172,774	35,335,213
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,646,483	374,069	235,216	3,255,769	1,932,800	5,188,569
計	12,681,344	17,123,710	7,613,153	37,418,209	3,105,574	40,523,783
セグメント利益	505,063	1,082,477	344,551	1,932,091	819,989	2,752,081

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は682,819千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,932,091
「その他」の区分の利益	819,989
受取配当金の消去	△682,819
その他の調整額	9,341
四半期連結損益計算書の営業利益	2,078,603